

発注工事に寄せられた質問と回答

設計担当課 建築課

工事番号	建13
工事名	大成小改築主体工事（A工区）

質問日	質問		回答
4月24日	1	外構工事 どの土を盛土に使い、外構での捨土は何㎡で建設発生ボリューム、捨て場までの距離、数量調書をお願いします	現場内の切土、掘削土などを盛土等に利用するため、外構での捨土は発生しません。 積算内容としては、路床盛土として811㎡計上しており、その内、場内の横断流用土が257.4㎡発生し、不足土としては、811-257.4=553.6㎡となり、さらに構造物撤去工での撤去跡埋戻しに88.6㎡使用することから、不足土の合計は、642.2㎡となります。 上記の不足土に対して、雨水排水設備工などで発生する土が407.1㎡あり、642.2-407.1=235.1㎡を不足分の購入土で計上しております。
4月24日	2	公園芝の下は発生土もしくは、黒土敷均でしょうか？黒土の場合は数量・断面添付お願いいたします。	公園芝の下は発生土の利用で、不足分を購入土（山砂）で考えております。
4月24日	3	土材料 235㎡とありますが、購入土でしょうか？購入土の場合は何の種か支持をお願いします。	購入土であり、「山砂」で考えております。
4月24日	4	掘削239㎡ 盛土811㎡ 土材料235㎡ 盛土に337㎡足りませんが、どの土を再利用か運搬積込支持をお願いします。	掘削については「1」にある場内の横断流用土として286㎡積算しており、既存雑草のすきとり分を控除して、 $286-942.24(\text{㎡}) \times 0.05(5\text{cm}) = 238.9\text{㎡}$ として計上しております。 ※「1」の横断流用土257.4㎡としては、286㎡に流用率として0.9を掛けて257.4㎡としております。 ※なお、すきとり物の体積は、上記 942.24×0.5 に、体積の減量率として60%を掛けて、28.3㎡として計上しております。
4月24日	5	作業土工 床掘り（掘削）小規模土工 804㎡ 埋戻し317㎡ どの工種の数量か数量調書をお願いします。また小規模土工に該当しますか？	浸透管φ450・VU管φ200の掘削・埋戻しとして計上しております。管の敷設に伴う土工であるので、小規模土工として単価計上しております。

質問日	質 問		回 答
4月24日	6	不陸整正が6.4㎡しかありませんが、トータルで3069.3㎡でよろしいですか？	下層路盤は碎石を敷設した際に、不陸整正も行われるものと考えており、計上している不陸整正としましては、備考にあるように車道の復旧部分であり、下層路盤を計上していないところとなります。
4月24日	7	舗装工の路盤構成3052㎡、舗装8■ 路盤15■ 凍上抑制層無しでよろしいですか	よろしいです。
4月24日	8	粗粒度アスコンのみ再生の記載がありませんが、新材使用でよろしいですか？（平面図も記載なし）	よろしいです。
4月24日	9	EM-型A樹の安定版がありませんが、安定版無しの設計で間違いはないでしょうか？	EM-型A樹(ポラコン樹)には、安定板はありません。
4月24日	10	EM-型A樹蓋 No10集水樹、No12集水樹 コンクリート蓋であるため、ゴミ除去装置は必要ですか	No1～13の樹に必要であり、内訳書P74に「ゴミ除去装置（I-A下部樹用）」として、13個計上しております。
4月24日	11	溶融式区画線 学校などで駐車区画 溶融式は、雨天・降雪時に滑るため溶融式では書いてないと思いますが、よろしいですか	よろしいです。